

## まちづくり提言の公表（令和8年3月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
新南陽図書館周辺でのスケートボード利用について	<p>今年に入ってから、新南陽図書館の南側や東側でスケートボードをしている人がいます。閲覧席や自習スペースの近くで長時間大きな音を立てたり、大声で会話をしたりしており、落ち着いて本を読むことができません。</p> <p>また、車いす用スロープの傾斜を利用してスピードを出している人もおり、小さな子どもや高齢者の事故につながりかねず、大変危険に感じています。</p> <p>利用者の安全と静かな読書環境を守るためにも、図書館周辺でのスケートボードを禁止するよう強く希望します。</p>	<p>図書館の静寂な環境を保つため、該当の場所付近に注意喚起の張り紙を掲示しました。</p> <p>建物南側の通路及びスロープはスケートボードを含む乗り物の通行を禁止しており、スケートボードをしている方には、永源山公園のスケートボード場など、安全で周囲の環境に配慮した適切な場所での利用を呼びかけます。</p>	生涯学習課
集会所の件について	<p>私は自治会長を務めております。以前は団地内に公民館がありましたが、取り壊しとなり、現在は団地内に住民が集まれる場所がありません。これまで体育センターを利用させていただいていましたが、競技利用が中心の施設であり、予約が取りづらく、困っております。</p> <p>また、近隣の施設の利用も考えられますが、自治会には高齢の方が多く、車での乗り合わせ移動は万が一の事故等を考えると不安があります。</p> <p>については、団地内に集会所を設けていただけないか、ご検討をお願いいたします。</p>	<p>自治会集会所等の設置につきましては、現在、市が設置することは難しい状況にあります。</p> <p>しかしながら、一定の条件がございますが、市では集会所の新築や用地の購入にかかる費用に対する補助制度を設けておりますので、こちらの制度の活用をご検討ください。</p> <p>なお、補助制度に関するご相談は地域づくり推進課で承ります。</p>	地域づくり推進課
小学生のランドセルについて	<p>毎年4月になると、新一年生が重いランドセルを背負って通学している姿を見て、大変そうだと感じています。成長期の子どもにとって、体への負担も気になります。また、ランドセルは6万円前後と高価で、家庭の負担も大きいと思います。最近では、ランドセルの代わりに軽いリュックを採用・推奨する自治体もあると聞いています。すぐでなくても、再来年度以降を目途に、市立小学校でランドセル以外の通学かばんの導入について検討していただけないでしょうか。</p>	<p>近年は教科書のページ数増加やタブレット端末の導入により、持ち物の重量化が課題となっております。学校教育課としましても、児童生徒の身体への負担について懸念しているところです。</p> <p>現在、市内の学校では、負担軽減のため、家庭学習に必要な教科書類を学校に置いて帰る等の対応をしております。</p> <p>通学かばんの指定については、各学校の判断に委ねているのが現状です。ランドセルに対する負担感を感じる保護者もいらっしゃいますが、一方で、ランドセルについては「耐久性が高く6年間安全に使える」「転倒時に頭部を保護するクッションになる」といった肯定的な意見をおもちの保護者もいらっしゃるなど、保護者の間でも多様な考え方がございます。</p> <p>「ランドセル以外の選択肢」というご意見につきましては、先進自治体の事例や、実際の負担軽減効果、保護者のニーズ、学校の意見などを踏まえ、今後の検討課題の一つとさせていただきます。</p>	学校教育課